



「エネルギーを、ステキに。というENEOSの夢は、
クルマだけの夢ですか?」



「ウホ、ウホ、ウホッ。」※

※いい質問です、竹内さん。

エネルギーを、ステキに。という夢は、新しいクルマ社会のエネルギーに
取り組むのはもちろん、家庭の中でもエネルギーをつくる、という夢です。

クルマにガソリンを安定供給し、また電気や燃料電池など新しいエネルギー源で動くクルマ社会を整備していくのは、ENEOSの大きな使命です。でもそれだけでなく、私たちの仕事は家庭の中にも広がっています。
例えば、都市ガスやLPガスから水素を取り出して電気をつくる家庭用燃料電池エネファームが今普及し始めています。自分の家をミニ発電所にする発想ですね。さらに太陽光発電と組み合わせるダブル発電なら、つくれる電気の量は、よりアップ。送電中のエネルギーロスがないことも、特長のひとつです。そして何よりも、自分の家で電気をつくと、省エネの意識が自然に芽生える、というメリットがあります。
家庭で電気をつくる生活が、ごく普通の生活になる。そんな世の中がくる日を夢見て、ENEOSの挑戦は続きます。

エネルギーを、ステキに。
ENEOS

